

2023年7月23日(日)第四主日礼拝

イザヤ書45章1～25節

『わたしは主である』

序論:

- ①『歴史は繰り返す…』 伝道者の書1章9節
- ②第二の出エジプトであるバビロンからの解放

本論:

1. 神は歴史を支配しておられる

- ①「わたしの牧者」(44:28)、「油注がれた物」キュロスについて
- ②キュロスが登場する150年前のイザヤの預言
- ③神は「光」「闇」「平和」「わざわい」を創造する。神は人類のあらゆる歴史の背後におられる。

2. 神は万物の創造者であられる

- ①「天よ…雲よ」神の義とその救いが天から滴り落ちる雨のごとく描かれる。
- ②第二のモーセとして、異邦人キュロスを立てられることへの抗議。
- ③神はご自身が創造主であり、被造物の一切をその御手の中で治めている。

3. 神は世界の救い主であられる

- ①イザヤの神に対する語りかけ(信仰告白)。
- ②「地の果てのすべての者よ。わたしを仰ぎ見て救われよ。わたしが神だ。ほかにはいない。」
- ③「イスラエルの子孫」とは、神を信じるすべての民(霊的イスラエル)を指している。

まとめ:

あなたは今日のメッセージから何を教えられ、どんな決心をされましたか。